

プログラム 10月1日(日)

第1会場
ハイブリッド開催

盛岡市民文化ホール(マリオス) 2F 大ホール

10:00~12:00

スポンサーシンポジウム 2

【進化する乾癬治療～過去を振り返り未来へつなげる～】

座長:中川 秀己(東京慈恵会医大名誉教授)

江藤 隆史(あたご皮膚科/東京逡信病院)

SSY2-1 乾癬の病態理解の進歩

多田 弥生(帝京大)

SSY2-2 乾癬診療におけるクリニックの過去・現在・未来

安部 正敏(札幌皮膚科クリニック 北海道札幌市)

SSY2-3 乾癬分子標的薬オーバービュー

渡部 大輔(岩手医大)

SSY2-4 乾癬の新規治療薬とバイオマーカーの開発

朝比奈 昭彦(東京慈恵会医大)

共催:サンファーマ株式会社

12:20~13:20

ランチョンセミナー 7

【アトピー性皮膚炎治療のために開発されたサイバインコの有用性】

座長:鈴木 民夫(山形大)

LS7-1 治療 Goal を達成するために! 『かゆみ』のマネジメントの重要性ー

石氏 陽三(東京慈恵会医大)

LS7-2 開業医目線のサイバインコ

上出 良一(ひふのクリニック人形町 東京都中央区)

共催:ファイザー株式会社

13:40~14:40

特別講演 2

座長:石川 治(群馬大名誉教授/石井病院)

SL2 新型コロナウイルス感染症 これまでとこれから

尾身 茂(公益財団法人結核予防会理事長)

第2会場
ハイブリッド開催

盛岡市民文化ホール（マリオス） B1F 小ホール

10月1日
プログラム

9:50~10:50	会長企画教育講演【英語で語る 肥満細胞、好塩基球の魅力】
	Chair: Kenji Kabashima (Kyoto Univ.) Manabu Fujimoto (Osaka Univ.)
PEL1-1	Basophils, as well as mast cells, and their potential role in urticaria Naotomo Kambe (Dermatology, Kyoto University/Center for Allergy, Kyoto University Hospital)
PEL1-2	What is the role of mast cells in human? Yoshimichi Okayama (Department of Medicine, Division of Allergology, Misato Kenwa Hospital, Saitama/Department of Medicine, Division of Respiratory Medicine and Allergology, Showa University, Tokyo/Department of Internal Medicine, Division of Respiratory Medicine, Nihon University School of Medicine, Tokyo/Gunma Paz University, Advanced Medical Science Research Center, Gunma)
11:00~12:00	特別講演 3
	Chair: Shinji Shimada (Special Adviser, Univ. of Yamanashi)
SL3	Mast Cells Beyond Allergy : from the bench to the bedside and back Yoseph A. Mekori (Meir Medical Center, Kfar Saba and Tel Aviv University, Israel)
12:20~13:20	ランチョンセミナー 8 【Step into POSSIBILITY その一步は、新しい未来へ】
	座長: 下村 裕 (山口大) 森田 明理 (名古屋市立大)
LS8-1	アトピー性皮膚炎の病態からみた新しい治療戦略 乃村 俊史 (筑波大)
LS8-2	中等症のアトピー性皮膚炎治療 どうする開業医! ? 澄川 靖之 (すみかわ皮膚科アレルギークリニック 北海道札幌市)
	共催: 日本イーライリリー株式会社

13:40~15:10 東部支部企画 CPC 【大学間の垣根を越えた CPC】

オーガナイザー:浅井 純 (京都府立医大)
能登 舞 (秋田大)
総合司会:馬場 俊右 (岩手医大)

企画概要:

東部支部所属の各大学から2名前後の若手医師を選出して参加頂く企画です。CPC 選手は、学会前日に異なった大学の方とグループを組み、共同で全例の CPC 症例について討議し、最終判断を付けます(プレ CPC)。プレ CPC で検討した内容を各グループの代表者が1題ずつ発表し、オーガナイザーの先生が病理診断のポイントや鑑別診断などを解説します。

第3会場
ハイブリッド開催

いわて県民情報交流センター (アイーナ) 7F 小田島組☆ほ〜る

8:40~9:40

モーニングセミナー 1

【Type2 炎症疾患コントロールへの希望~IL-4/13の炎症・痒みへの効果~】

座長:大槻 マミ太郎 (自治医大)

- MS1-1 2型炎症とアトピー性皮膚炎の痒みの核
端本 宇志(防衛医大)
- MS1-2 エビデンスから紐解く新時代のアトピー性皮膚炎治療
~皮膚バリア機能と Type2 炎症~
茂木 精一郎(群馬大)

共催:サノフィ株式会社

10:00~12:00 シンポジウム 2 【エキスパートに学ぶレーザー治療】

座長:須賀 康 (順天堂大浦安病院)

尾見 徳弥 (クイーンズスクエアメディカルセンター)

- SY2-1 知っておきたい!レーザー治療の基本、機器の特徴、リスクについて
須賀 康(順天堂大浦安病院)
- SY2-2 しみ治療
木村 有太子(順天堂大)
- SY2-3 小児血管病変のレーザー治療
吉田 亜希(虎の門病院)
- SY2-4 炭酸ガスレーザー治療
上尾 礼子(関西医大香里病院総合診療科)

12:20~13:20 ランチョンセミナー 9 【ドボベット®フォームのエビデンスと臨床応用】

座長:山本 俊幸 (福島県立医大)
森 康記 (岩手県立中央病院)

LS9-1 乾癬の病態研究と活性型ビタミン D₃ 製剤の尋常性乾癬治療における役割
菅谷 誠 (国際医療福祉大)

LS9-2 乾癬外用療法の New Standard
本間 大 (旭川医大国際交流推進センター)

共催:レオ ファーマ株式会社/協和キリン株式会社

第4会場
現地開催

いわて県民情報交流センター (アイーナ) 8F 804

8:40~9:40 モーニングセミナー 2 【IL-36 の役割と GPP の最適な治療選択】

座長:山本 明美 (旭川医大)
渡辺 大輔 (愛知医大)

MS2-1 膿疱性乾癬のスペソリマブによる治療の実際
杉浦 一充 (藤田医大)

MS2-2 膿疱性乾癬治療: スペソリマブのエビデンスと使用経験から考える使いどころ
鎌田 昌洋 (帝京大)

共催:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

10:00~12:00 シンポジウム 3 【クリニックにおける皮膚科診療の極意】

座長:中村 浩昭 (中村・北條クリニック)
佐藤 俊樹 (さとう皮膚科クリニック)

SY3-1 クリニックにおけるアトピー性皮膚炎治療 病診連携
菅原 祐樹^{1,2}、浅野 雅之^{1,2}、浅井 大志^{1,2}、遠野 久幸¹、下瀬川 雅子¹、山田 容子¹、
加賀谷 早織¹
(¹菜の花皮膚科クリニック 岩手県一関市、²菜の花クリニック千厩 岩手県一関市)

SY3-2 開業医の日常診療における皮膚外科治療の実際
前田 文彦 (前田皮膚科クリニック 岩手県北上市)

SY3-3 クリニックにおける皮膚真菌症
畑 康樹 (神奈川はた皮膚科クリニック 神奈川県横浜市)

SY3-4 病名投与とトッピングで誰でも行える皮膚科漢方治療
瀬川 郁雄 (星が丘瀬川皮膚科クリニック 岩手県花巻市)

SY3-5 開業医で出来るレーザー治療
谷田 泰男 (谷田皮膚科医院 宮城県仙台市)

12:20~13:20 ランチョンセミナー 10 【早期全身療法の治療シーケンスを考える】

座長:石川 治(石井病院、群馬大名誉教授)
藤本 学(大阪大)LS10-1 Psoriatic disease としての乾癬の全身療法
馬淵 智生(東海大)LS10-2 乾癬治療のセカンドエフォート
~SDM から見えてくるアプレミラストのダイバーシティ~
菅井 順一(菅井皮膚科パークサイドクリニック 栃木県宇都宮市)

共催:アムジエン株式会社

第5会場
現地開催

いわて県民情報交流センター(アイーナ) 8F 803

8:40~9:40 モーニングセミナー 3 【アトピー性皮膚炎治療を考える】

座長:浅田 秀夫(奈良県立医大)
清水 晶(金沢医大)MS3-1 開業医の立場から見たアトピー性皮膚炎治療のこれまでとこれから—非ステロイド性
抗炎症外用剤のポテンシャル—
佐々木 豪(佐々木皮膚科 岩手県盛岡市)MS3-2 アトピー性皮膚炎における外用療法 コレクチム軟膏への期待
五十嵐 敦之(いがらし皮膚科東五反田 東京都品川区)

共催:鳥居薬品株式会社

10:00~11:00 一般演題 12 【上皮系腫瘍、皮膚付属器腫瘍】

座長:大塚 幹夫(福島県立医大)
三浦 慎平(岩手医大)O-74* エトレチナートが著効した鼻翼部ケラトアkantomaの1例
佐伯 優佳¹、外川 八英¹、並川 健二郎²、猪爪 隆史¹
¹千葉大、²国立がん研究センター中央病院O-75[†] 前頭部皮下腫瘍として術後再発した髄膜腫の1例
砂川 滉¹、神野 泰輔¹、藤井 謙太郎²、三宅 智子¹、川上 佳夫¹、森実 真¹
¹岡山大、²岡山大学脳神経外科O-76 悪性黒色腫を疑った背部の巨大黒色結節—combined adnexal tumor—の1例
赤須 里沙子¹、内山 真樹²、大庭 華子³、絹川 典子³、杉谷 雅彦³、泉 美貴⁴、
出光 俊郎¹
¹上尾中央総合病院、²東京医大、³上尾中央総合病院病理診断科、
⁴昭和大医学教育学講座

- 0-77 放射線化学療法が奏効した硬化性萎縮性苔癬より生じた有棘細胞癌術後再発の2例
石月 翔一郎¹、藤澤 康弘²、安重 佳祐¹、加藤 優佳¹、宮原 華子¹、松吉 奈穂¹、
加藤 宏典¹、乃村 俊史¹
¹筑波大、²愛媛大
- 0-78 悪性化を伴った脂漏性角化症の5例
勝海 洗司^{1,2}、北山 祥平^{1,3}、高塚 純子¹、竹之内 辰也¹
¹新潟県立がんセンター、²新潟大、³富山大
- 0-79 当科で全摘術を施行した90歳以上の超高齢者の皮膚悪性腫瘍の臨床的検討
三井田 博
新潟県立新発田病院
- 0-80* 左上眼瞼脂腺癌術後の兔眼に対し、V-Y皮弁を用いて再建した1例
山口 あり娑、鈴木 利宏、松山 友輝、平野 智隆、神賀 満裕菜、齋藤 美穂、
藤原 由佳子、井上 禎夫、森 智史、林 周次郎、井川 健
獨協医大

11:00~12:00 一般演題 13【間葉系腫瘍（リンパ腫を含む）】

座長:柳 輝希 (北海道大)
内山 明彦 (群馬大)

- 0-81 女性の下腹部に発生した cellular angiofibroma の1例
岸本 有珠、在田 貴裕、浅井 純、加藤 則人
京都府立医大
- 0-82*+ 両頬部の皮下腫瘍として初発した IgG4 関連疾患の1例
赤塚 太朗¹、松岡 朱里¹、乗松 雄大¹、森村 壮志¹、濱田 利久¹、菅谷 誠¹、
松岡 亮介²、林 雄一郎²、曾我 拓嗣³、柳田 靖子³、白井 智彦³
¹国際医療福祉大成田病院、²国際医療福祉大成田病院病理診断科、
³国際医療福祉大成田病院眼科
- 0-83 鼻骨に浸潤した隆起性皮膚線維肉腫
手嶋 呂菜音、日高 太陽、川原 光、杉野 仁美、岡田 悦子、澤田 雄宇
産業医大
- 0-84* 若年女性の腹部皮膚に生じた CIC-DUX4 肉腫の1例
天貝 諒¹、藤村 卓¹、橋本 彰¹、吉田 新一郎²、藤島 史喜³、浅野 善英¹
¹東北大、²東北大整形外科、³東北大病理部
- 0-85 新生児に発症した myeloid sarcoma
矢尾板 優、澤城 晴名、田村 政昭
佐野厚生総合病院
- 0-86* 右臀部粘液線維肉腫の1例
松山 友輝、鈴木 利宏、山口 あり娑、平野 智隆、井上 禎夫、齋藤 美穂、
藤原 由佳子、森 智史、林 周次郎、井川 健
獨協医大

- O-87* 気管切開を要した AIDS 関連カポジ肉腫の 1 例
大嶺 卓也、宮城 拓也、高橋 健造
琉球大
- O-88 同種造血幹細胞移植後に再発し、抗 CCR4 抗体が著効した aggressive ATL の 1 例
北村 真悠¹、岡田 悦子¹、廣澤 誠²、奥 昌彦²、塚田 順一²、澤田 雄宇¹
¹産業医大、²産業医大血液内科

12:20~13:20 ランチョンセミナー 11

【乾癬治療のリアル〜クリニックと病院両方の視点から〜】

座長:澤田 雄宇 (産業医大)
中井 浩三 (高知大)

- LS11-1 クリニックにおける乾癬治療のリアル〜バイオ治療を中心に〜
高橋 政史(タカハシ皮膚科クリニック 福島県いわき市)
- LS11-2 リアルワールドでのバイオ治療について〜IL-17 阻害薬の使い方およびクリニックとの連携について〜
野崎 尋意(旭川医大)

共催:マルホ株式会社/ノバルティス ファーマ株式会社

第 6 会場
現地開催

いわて県民情報交流センター (アイーナ) 8F 812

10:00~11:10 一般演題 14 【蕁麻疹、薬疹】

座長:池田 高治 (東北医科薬科大)
濱 菜摘 (新潟大)

- O-89 亜硫酸ナトリウムによるアナフィラキシーの 1 例
福島 有貴、三井 広、前島 えり、富田 央澄、川村 龍吉、島田 眞路
山梨大
- O-90⁺ 学童期以降に新規発症した小麦依存性運動誘発アナフィラキシー 72 例の感作抗原・感作経路の解析と予後に関する検討
小池 貴之、千貫 祐子、山崎 修
島根大
- O-91 R-CHOP 療法による色素沈着型薬疹の 1 例
山本 惇¹、藤村 卓¹、小野寺 晃一²、浅野 善英¹
¹東北大、²東北大血液内科
- O-92 COVID-19 罹患後に生じた Symmetrical drug-related intertriginous and flexural exanthema (SDRIFE) の 1 例
中村 剛大、武川 秀基、高田 満喜、遠藤 麻衣、山本 美友貴、石川 真郷、山本 俊幸
福島県立医大

- 0-93[†] デュピルマブ使用中に出現し結節性紅斑型薬疹を考えた 1 例
花見 由華¹、山本 俊幸¹、伊藤 信夫²
¹福島県立医大、²伊藤皮膚科クリニック 福島県伊達市
- 0-94 エンコラフェニブ開始 5 日後より顔、体幹にケラトアカントーマ様の皮疹が出現した 1 例
永谷 圭¹、角田 孝彦¹、大竹 浩也²
¹山形市立病院済生館、²山形市立病院済生館病理診断科
- 0-95[†] ラムシルマブ投与中に生じた多発性毛細血管拡張性肉芽腫の 2 例
三上 花子、六戸 大樹、松崎 康司、中野 創、澤村 大輔
弘前大

11:10~12:00 一般演題 15 【湿疹・アトピー性皮膚炎、遺伝性血管性浮腫】

座長：神谷 浩二（自治医大）
高橋 隼也（東北大）

- 0-96 帯状疱疹罹患部位に扁平苔癬を生じた Wolf's Isotopic Response の 1 例
伊藤 紗衣、松本 夏紀、梅垣 知子、石崎 純子、田中 勝
東京女子医大附属足立医療センター
- 0-97[†] 当科でのデュピルマブによるアトピー性皮膚炎治療経過の検討
久保田 由美子、西尾 穂波、中村 加奈恵
福岡山王病院
- 0-98[†] アトピー性皮膚炎患者の Neutrophil-lymphocyte ratio と Platelet-lymphocyte ratio : デュピルマブによる治療効果の解析
高村 さおり、人見 勝博、寺木 祐一、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- 0-99[†] 群馬大学皮膚科でのアトピー性皮膚炎 16 名における JAK 阻害薬治療前後の血清 IL-31 値の変動解析
小坂 啓寿、内山 明彦、石川 真衣、茂木 精一郎
群馬大
- 0-100[†] SERPING1 遺伝子に変異を認めた遺伝性血管性浮腫 (HAE) の 1 例
神賀 満裕菜¹、林 周次郎¹、伊藤 幸恵²、井川 健¹
¹獨協医大、²柳田外科肛門科医院 栃木県真岡市

12:20~13:20 ランチョンセミナー 12 【乾癬治療に新しい道すじを】

座長: 森脇 真一 (大阪医科薬科大)
高橋 健造 (琉球大)

- LS12-1 デュークラバシチニブの適正使用と院内連携について
山川 岳洋(秋田大)
- LS12-2 ソーティクツの強みを活かす使い方を考える～高まる病診連携の重要性～
安田 正人(群馬大)

共催: ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社